

探究学習における AI 活用に関する教職員研修委託業務 仕様書

1. 業務の目的

高等学校における探究学習の質的向上を図るため、探究学習において AI ツールを活用した授業設計や指導方法等についての研修を実施し、教職員が実践に活かせるよう支援することを目的とする。

2. 業務の内容

本業務では、以下の内容を含む教職員研修を実施すること。

(1) 県内研修の企画・実施

- ・ 対象: 高等学校教職員 20 名程度
- ・ 形式: 対面(実地)を基本とする
- ・ 時間: 5 時間程度(うち講義・演習・質疑応答を含む)
- ・ 会場: 委託者で準備する
- ・ 内容: 以下をすべて含む教職員研修を実施すること
 - 学習指導要領に示された探究のプロセス(課題設定、情報収集、整理・分析、まとめ表現、振り返り)に沿った活動の支援のための AI ツール活用の意義
 - データに基づいた教職員の指導の充実のための AI ツールの活用方法
 - 教職員による生徒支援のための活用イメージを持てる模擬授業またはワークショップ
 - 教職員が研修後に所属校で活用できるよう、操作方法や指導案例の提示を行うこと
 - 参加者が集合型研修で使用するパソコンについては、学習できる環境を整えた上で受講生に貸出を行うこと(受講生のパソコンの持ち込みは認めるものとする)。また、会場備え付けのネットワーク環境の利用に加え、無線 LAN ルーター等の機器やバックアップのモバイルルーター等について、受託者で準備すること。

(2) 提供する AI ツールの要件

以下のすべてを満たす AI ツールを提供し、研修内で活用できること。

- ・ 探究学習を支援できる AI ツールであること。
- ・ 生徒の探究の段階に応じた個別の支援をより充実させるため、学習指導要領における探究のプロセスに沿ったものであること。
- ・ 入力内容に対し、個人情報や誹謗中傷など不適切な入力を検知・制御できる仕組みを備えること
- ・ AI ツールの利用履歴や探究の進捗状況をリアルタイムで把握できる機能を有すること
- ・ 観点別評価(「主体的に学習に取り組む態度」など)に関する教職員の評価支援ができる機能を有すること
- ・ 当該 AI ツールは、研修終了後も年度内は研修参加者が継続して利用可能とする(ライセンスの提供を含む)とともに、その利用について支援・助言を受けられること

(3) 東京研修の企画・実施

本研修に参加する教職員は、本委託事業とは別に令和 7 年 8 月 7 日(木)に東京都内にて実施予定の研修に参加することが決まっている。

ついては、8月8日(金)午前に、東京都内またはその周辺で教職員の AI 等を活用した探究学習の指導力や専門性の向上に関する研修等の企画を提案すること。提案にあたっては、受入先の名称・概要、実施内容を記載すること。

(4) 成果物

- ・ 参加教職員向けの AI ツール活用ガイド(簡易マニュアル)
- ・ 研修実施報告書(参加者の満足度、研修内容、今後の課題等を含む)

3. 契約期間

契約締結日から令和8年3月31日(火)まで

4. 委託上限額

300万円(消費税込)